

2017 年度懇話会報告

懇話会名 流体工学懇話会
代表者名 辻 拓也 (大阪大学)
会員数 123 名 (2017 年 12 月現在)
集会回数 1 回
設置時期 昭和 56 年 4 月

今年度は秋季フォーラムとして開催される拡大懇話会を実施した。また、学会活動として秋季フォーラムの企画運営を行った。懇話会の今後のあり方と活性化について検討を行った。16 名の新規会員の増強を行った。

1. 拡大懇話会 (第 18 回秋季技術交流フォーラム)

「最近の数値流体力学と流動現象」

(2017 年 10 月 21 日, 神戸大学六甲山キャンパス LR402 室, 参加 35 名)

- 話題 (1) 【基調講演】「攪拌翼を使わない攪拌技術とその応用」
後藤 晋 (阪大)
- (2) Numerical simulation of flapping flight of insects」
Dmitry Kolomenskiy (JAMSTEC)
- (3) 「粒子のサイズを反映した流体-粒子相互作用の数値解析モデル」
深田利昭 (電中研)

2. 学会活動

- ・日本機械学会関西支部第 18 回秋季技術交流フォーラムでセッションの企画

以 上